



かあしま地区

社協だより

第13号

編集 / 各務原市川島地区社会福祉協議会
平成27年10月15日 発行

広がる地域の輪

近隣ケアグループ
ボランティアハウス
ができる

新しく結成された近隣ケアグループは「河田西」と「渡東」「渡西」「笠田」の4グループです。

近年、一人暮らし高齢者や高齢者だけ世帯など、見守りが必要とされる方が増えていきます。近隣ケアグループは、こうした方がいつもと変わりなく生活を営むことができるよう、見守りや声掛けなどを行う組織です。

新たに増えたことにより、これで松倉が4グループ、河田が2グループ、渡が2グループ、笠田が1グループで、川島地区全体で9グループになりました。

●近隣ケアグループの活動風景



ボランティアハウスは、笠田と渡にそれぞれ1グループができ、松倉「苺の会」と小網「ほほえみの会」と合わせて4団体になりました。

●渡のボランティアハウス「笑顔の会」

●松倉のボランティアハウス「苺の会」



平成27年度事業

近隣ケアグループ研修会

● 場所 川島ライフデザインセンター

今回は必須事業の「消費者被害の防止の研修」で、振り込め詐欺にあわないための注意事項や方法など、講演と寸劇をまじえて研修しました。



地区社協がめざすこと

- 近隣がふれあい、支え合う相互扶助の精神の意識を一層深める。
- 地域福祉の最前線に立つボランティアや団体活動の支援、育成をする。
- できるだけ介護状態にならないよう日頃から、自ら介護予防に努めていただくよう意識の高揚を図る。
- 子供・高齢者・障害者等みんなが住みやすいまちづくりをめざす。

配食サービス

● 場所 川島健康福祉センター及び各家庭

いつもとお変わりなく暮らしておられるか、確認を含め「あゆみの会」の協力を得て、一人暮らし高齢者の方にお弁当をお届けします。

